

★ 三重県交通安全研修センターだより ★

～三重県交通安全研修センターをご存知ですか？～

幼児から高齢者まですべての方が、日常生活の中に潜んでいる交通に関する様々な危険について学習し、楽しみながら身をもって交通ルールやマナーを学ぶことが出来る施設です。
団体研修も行っています！

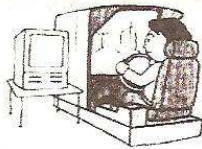
ご利用はすべて無料！

- ♪ 開館時間：午前 9:30～午後 4:30
- ♪ 休館日：土曜・祝日・年末年始
(12/29～1/3)
- ♪ (TEL) 059-224-7721
- ♪ (FAX) 059-224-7641
- ♪ 〒514-8518 津市墨水2566
(三重県運転免許センター4階)
- ♪ <http://www.safetyplaza-mie.com>

～ 聞く・見る・体験する～

シミュレータ

あなたの反応時間は？
的確な判断できる？



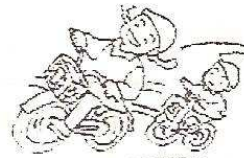
展示ゾーン

どんな危険があるの？
夜間・死角・交差点…



自転車コース

ルール知ってるかな？
自転車も車の仲間だよ

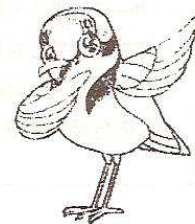


実車体験

いざという時大丈夫？
車は急にとまれない！



実際に聞いて・見て・体験することが大切です！一人でも大丈夫、お気軽にお越し下さい。団体研修はお電話でご予約下さい。お待ちしております！



雨の日の危険と安全走行のポイント

雨天時は、晴天・曇天時に比べると、歩行者事故や追突、正面衝突や単独事故が多発する傾向にあります。

雨の日の危険

- ・ 路面が滑りやすいので、緊急時の制動距離が少なくとも1.3倍以上になる。
- ・ カーブでの限界速度が低下する。
晴天時・曇天時に難なく曲がれた速度でも、雨天時にはタイヤのグリップが失われてスリップする危険がある。
- ・ 「ハイドロプレーニング現象」が発生する危険性が高い。
- ・ 視界が悪くなるとともに、歩行者や自転車の危険行動が多くなる。
- ・ 特に夜間はライトの光などが乱反射し、状況確認が難しくなる。



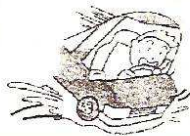
* 「ハイドロプレーニング現象」とはタイヤの排水能力が限界をきたし、タイヤが水の上に乗って滑走し、ハンドルやブレーキが効かなくなる事。



注意！！

街中の危険ポイント！！スリップしやすいので注意。

- ・ **レーンマークの白線、横断歩道のペイント**…乾燥時には気がつかないものですが、塗れていると意外に滑りやすい
- ・ **道路工事の鉄板の上** …急ブレーキや急ハンドルは避け、アクセルもそのままの状態通過するようにしましょう
- ・ **交差点の手前** …ここは車が発進やブレーキを繰り返すために、路面が磨耗して同じ道路でも他の場所より滑りやすい



安全に走行するには？

- ・ 明るくてもヘッドライトをつけましょう。
- ・ 車間距離を多めにとりましょう。
- ・ 控えめな速度を保ち、先々の状況をよく見て、早め早めのブレーキングを実行。
- ・ カーブに進入する時は、あらかじめ手前で十分に減速し、カーブの見えない先に、必ず対向車の存在を想定し対向車が見出しぎみで走行してきても、落ち着いて対応できる構えを持つこと。
- ・ できるだけ広い範囲に目配りし、歩行者や自転車を見かけた時は、その危険行動を想定し、それを回避する行動を積極的にとる。

STOP !!



飲酒運転

ビールがおいしい季節になってきましたね。

飲酒運転によって起こされた事故は、「酒気帯び」や「基準値未満」などの“軽度の飲酒”によるものが圧倒的で、処分を受けたドライバーの意識調査によると、なんと4割もの人が「酔っていない」と思っていたそうです。

わずかな飲酒で、深視力や動体視力・注意力が低下し、視野も狭くなり、反応時間も延びると言われています。

「まだ酔っていないから」「もう醒めたから大丈夫」

そんな考えが尊い命を奪ってしまうのです。

この季節、お酒を飲む機会が増える方も多いと思いますが、

「お酒を飲んだら運転しない。車に乗るならお酒は飲むな。」

これはもちろんですが、「お酒を飲んだ人に車を運転させない」

必ず守って、飲酒運転を根絶しましょう！！



子供と高齢者の交通事故防止

☆夏休みです。楽しい事が多くなるので、注意が散乱する子どもが多くなります。子どもの特徴：
意外の危険に対応できる運転をしましょう。

高齢者は長年の無事故経験により警戒心が低下しているのと、心身機能が低下しているので
しても防衛運転が必要です。

<子どもの交通事故の特徴>

- ・歩行中は、飛び出し、車両の直前直後の横断、横断歩道外での横断による事故が多い。
- ・自転車乗車中は、安全不確認、一時停止による事故が多い。



<高齢者の交通事故の特徴>

- ・歩行中は、横断歩道外での横断、車両の直前直後の横断、信号無視による事故が多い。
- ・自転車・自動車乗車中は、前方不注意、安全不確認、一時停止、漫然運転による事故が多い。



- ・幼稚園、学校、老人福祉施設の付近では、子供の飛び出しや高齢者の歩行に考慮した運転をしよう
- ・子供や高齢者の行動特性や運動能力を理解し、保護意識を持って思いやりのある運転をしよう
- ・高齢ドライバーの方は、身体機能の衰えを自覚し、ゆとりを持って安全運動に努める
- ・身近で起きた高齢者や子供の交通事故について家庭で話し合い、交通ルールを守り正しい交通マナーを習慣づけよう

～交通安全「俳句」「川柳」作品コンクール作品募集！～

三重県交通安全協会では、一人でも多くの方々に交通安全活動に対する認識を高めてもらう機会になればと考え、『交通安全「俳句」「川柳」作品コンクール』を開催いたします。

応募要領は、次のとおりです。

☆募集作品・部門

- 俳句 ○小・中学生の部
○一般の部
○高齢者の部（70才以上）

川柳 部門の区別はありません

☆締切り

本年9月14日（金）必着

☆応募方法

氏名・住所・年齢・電話番号を明記上、郵送・Fax・Eメールにて

☆応募作品について

- ・応募者は安全協会会員であるか否かは問いません
- ・交通安全に関するもの
- ・作品の形式は問いません（審査は、内容のみで行われます）

☆優秀作品の展示

優秀作品には、当協会長賞などを贈呈し、展示・表彰する予定です

◎作品送付先

〒514-0821 津市垂水 2566 免許センター内
三重県交通安全協会 総合対策推進室 担当：田山
Tel 059-223-4520 Fax 059-223-4590
E mail mieankyo@topaz.ocn.ne.jp



..... エコドライブしましょう

この頃ガソリン代が高くなりましたね・・・(>_<)

車は、燃料がなければ走れませんが、燃料消費を抑えることは出来ます！

例えば

- ◎急発進・急ブレーキをしない（AT車の場合、クリープ現象で車が動き出してからそっとアクセルを踏み、少しずつ踏み足す）
- ◎出来るだけ一定速度で運転する（スピードを上げたり下げたりすると無駄な燃料を消費してしまいます） など



また、平地や下り坂などでアクセルペダルから足を離しているときは、ほとんど燃料を使っていないそうです。ですから、次の信号が赤の時は、アクセルペダルから足を離して、そのまま信号近くまで走るのがエコドライブになります。

最近、運転中にエコドライブをしているという表示が出る車もあります。表示が出る方は、意識して運転をしてみてください。地球温暖化を止めるためにもエコドライブを心がけ、地球にもお財布にもやさしい運転をしてみてください。

